令和　7　年度　　指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定　1	軽井沢風越公園アイスアリーナ他6施設
指定管理者名	風越パークコーオペレイション
指定管理期間	令和　3年　4月　1日　～　令和　8年　3月31日
所管課/係名	地域整備課　景観まちなみ係

1．収支状況

項目		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
収入状況	指定管理料	257,030,262円	310,000,000円	325,000,000円	328,000,000円	270,000,000円
	利用料	103,482,975円	147,280,305円	163,614,198円	163,650,110円	176,560,275円
	その他収入	67,807,124円	141,126,714円	127,620,206円	140,483,792円	142,479,181円
	収入計（A）	428,320,361円	598,407,019円	616,234,404円	632,133,902円	589,039,456円

項目		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
支出状況	人件費	108,154,226円	112,818,617円	119,562,266円	128,000,161円	124,721,810円
	委託料	79,455,420円	79,243,560円	79,914,846円	81,311,120円	87,331,420円
	修繕費	11,987,564円	12,951,664円	13,623,068円	17,205,216円	12,876,322円
	その他管理運営費	133,770,098円	195,855,484円	209,142,379円	216,035,126円	152,687,496円
	事業費	27,717,969円	28,805,405円	30,802,534円	28,669,775円	31,919,906円
	その他支出	75,980,507円	132,821,835円	114,525,536円	125,139,252円	133,737,838円
	支出計（B）	437,065,784円	562,496,565円	567,570,629円	596,360,650円	543,274,792円

項目		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
収支	収入計（A）	428,320,361円	598,407,019円	616,234,404円	632,133,902円	589,039,456円
	支出計（B）	437,065,784円	562,496,565円	567,570,629円	596,360,650円	543,274,792円
	収支（A）－（B）	△ 8,745,423円	35,910,454円	48,663,775円	35,773,252円	45,764,664円
	特記事項 （年度協定に基づく清算金等）	町への納入金 2,969,738 円	町への納入金 9,360,762円	町への納入金 14,645,924円 電気料高騰分精算金 8,924,552円	町への納入金 6,158,872円 電気料高騰分清算金 7,876,413円	町への納入金 15,519,556円 電気料高騰分清算金 10,000,000円

※指定管理料については、令和3年度までは町への返金額を控除した純額を収入として記載していましたが、審議会の指摘を踏まえ、令和4年度以降は返金前の交付額を収入欄に計上し、収支差額に返金額を反映させる方法に変更しています（ただし、自主事業収支含む）。

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

利用料収入は、減免基準の見直しにより、カーリングホールやグラウンドの収入が増加したこと、さらにグラウンドおよび総合体育館での新規大会開催や合宿利用の増加などにより、176,560,275円となり、前年比107.89%で過去最高となりました。

支出面では、電力会社の変更により電気料金を前年比68.94%に抑えられたため、その他管理運営費を大幅に縮減できました。一方で、委託費は人件費の高騰や資材価格の上昇の影響を受け増加しています。今後も人件費の上昇や中東情勢による燃料価格の高騰などにより支出が増加することが見込まれますが、サービス水準を維持しつつ費用の削減に努めてまいります。

所管課記入

コロナ禍の影響で減少した利用者数は年々戻ってきており、令和7年度の利用料収入は過去最高額となりました。要因としては、自主事業を主とした集客における指定管理者の努力によるものと評価できます。

支出面の電気料金の削減については、コスト意識を持った的確な運営努力の表れであり、電力削減策以外の中長期的なコスト管理・効率化の方策にも期待します。

施設の老朽化により修繕箇所も増えることに加え、今後も人件費や資材の高騰などの影響も懸念されますが、支出の増を抑止するよう引き続き努力に期待します。

2. 施設利用状況

1－1	施設名	軽井沢風越公園アイスアリーナ				
① 利用者数						
		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標値		45,000人	45,500人	47,000人	47,500人	50,500人
実績値		38,819人	45,786人	47,171人	49,589人	52,723人
対前年度比		103.45%	117.95%	103.02%	105.13%	106.32%
目標達成度		86.26%	100.63%	100.36%	104.40%	104.40%
② 施設稼働率						
		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標値		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
実績値		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
対前年度比		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
目標達成度		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

一般滑走で利用する方が増加したことや大会、合宿に参加する人員が増加したことから利用者数は52,723人となり、前年比104.4%となりました。

所管課記入

コロナ禍前の利用者数を上回る回復が見られるため、今後も合宿の誘致や一般利用の促進を図り、より多くの方にご利用いただけるよう期待します。

１－２	施設名	軽井沢風越公園グラウンド				
① 利用者数						
		３年度	４年度	５年度	６年度	７年度
目標値		12,000人	16,000人	20,500人	21,500人	20,500人
実績値		11,510人	17,220人	20,531人	19,383人	20,190人
対前年度比		106.10%	149.61%	119.23%	94.41%	104.16%
目標達成度		95.92%	107.63%	100.15%	90.15%	98.49%
② 施設稼働率						
		３年度	４年度	５年度	６年度	７年度
目標値		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
実績値		65.60%	77.29%	74.09%	74.24%	75.62%
対前年度比		83.46%	117.82%	95.86%	100.20%	101.86%
目標達成度		65.60%	77.29%	74.09%	74.24%	75.62%

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

少年サッカー大会開催数及び大会参加者数の増加、部活動定期利用者の増加により、利用者は前年度比104.16%となりました。

所管課記入

引き続き施設利用者の更なる獲得に期待します。

１－３	施設名	スカップ軽井沢				
① 利用者数						
		３年度	４年度	５年度	６年度	７年度
目標値		59,000人	58,900人	72,500人	72,500人	81,500人
実績値		37,869人	60,761人	72,451人	80,230人	80,638人
対前年度比		102.53%	160.45%	119.24%	110.74%	100.51%
目標達成度		64.18%	103.16%	99.93%	110.66%	98.94%
② 施設稼働率						
		３年度	４年度	５年度	６年度	７年度
目標値		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
実績値		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
対前年度比		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
目標達成度		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

プールはプールサイド他改修工事による臨時休館が10/15～12/15まであり、利用者数は95.48%となり減となりました。
トレーニングルームは筋力トレーニングだけでなくランニングマシンやトレッドミルを用いた有酸素運動、身体のコンディショニング調整といった利用も増加傾向にあるため109.17%となり利用人数は増となりました。

所管課記入

プールは改修工事に伴い2か月間休館しましたが、利用者数の減少は最小限にとどまりました。一方、トレーニングルームは利用者数が増加し、トレーニング機器の更新も実施しました。
これらの施策を契機に、今後さらに多くの利用者を呼び込めることを期待します。

１－４	施設名	軽井沢風越公園屋外テニスコート				
① 利用者数						
		３年度	４年度	５年度	６年度	７年度
目標値		22,500人	23,000人	26,500人	27,500人	27,000人
実績値		16,777人	23,003人	26,861人	26,086人	29,084人
対前年度比		104.33%	137.11%	116.77%	97.11%	111.49%
目標達成度		74.56%	100.01%	101.36%	94.86%	107.72%

② 施設稼働率					
	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
実績値	83.10%	87.53%	83.57%	91.14%	91.64%
対前年度比	140.61%	105.33%	95.48%	109.06%	100.55%
目標達成度	83.10%	87.53%	83.57%	91.14%	91.64%

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

大会参加者数の増加や積雪による利用不可日が少なく冬季の利用が好調だったことから前年比で111.49%となりました。

所管課記入

天候による不確定要素も多いが、引き続き施設利用者の更なる獲得に期待します。

1－5	施設名	軽井沢風越公園スケートリンク				
① 利用者数						
		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標値		17,000人	16,000人	16,700人	17,000人	17,000人
実績値		14,376人	17,305人	15,808人	16,423人	16,883人
対前年度比		119.69%	120.37%	91.35%	103.89%	102.80%
目標達成度		84.56%	108.16%	94.66%	96.61%	99.31%
② 施設稼働率						
		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標値		80.00%	80.00%	80.00%	80.00%	80.00%
実績値		77.40%	80.07%	74.19%	77.30%	82.86%
対前年度比		106.89%	103.45%	92.66%	104.19%	107.19%
目標達成度		96.75%	100.09%	92.74%	96.63%	103.58%

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

利用人数は、ローラースケートリンク営業期間中は物価上昇などの影響もあり大型連休、夏休み期間に開催した遊び放題の町外利用が伸びなかったことが要因となり利用は減少しました。スケートリンク営業期間は年末年始が天候に恵まれ、例年に比べ気温も高かったことでスケートの一般利用が増加しました。施設全体では102.8%となり微増となりました。

所管課記入

引き続き新規の自主事業や宣伝活動など計画を行い利用者の獲得に向け期待します。

1－6	施設名	軽井沢風越公園カーリングホール				
① 利用者数						
		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標値		42,000人	54,000人	56,500人	56,000人	64,500人
実績値		32,330人	56,378人	56,968人	59,297人	61,452人
対前年度比		133.23%	174.38%	101.05%	104.09%	103.63%
目標達成度		76.98%	104.40%	100.83%	105.89%	95.27%
② 施設稼働率						
		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標値		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
実績値		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
対前年度比		104.33%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
目標達成度		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

カーリング体験利用人数が前年比102%となったことが要因となり利用人数は増となりました。

所管課記入

利用者数は微増で好調を維持しています。町内カーリングチームの活躍もあり、今後も一層の利用者獲得及び競技人口の増加に寄与されることを期待します。

1－7	施設名	軽井沢風越公園総合体育館				
① 利用者数						
		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標値		75,000人	74,000人	84,000人	85,000人	96,000人
実績値		62,585人	75,301人	84,737人	96,695人	106,040人
対前年度比		104.73%	120.32%	112.53%	114.11%	109.66%
目標達成度		83.45%	101.76%	100.88%	113.76%	110.46%
② 施設稼働率						
		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標値		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
実績値		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
対前年度比		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
目標達成度		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

利用者数は新規の大会や合宿が増えたこと、ランニングコースの利用者が増えたことにより、前年の109.66%と増加しました。ランニングコースは気温や天候に左右されないことから需要が高まり、前年度比120%、2,186人増加しています。

所管課記入

近年、新たな競技種目が増え、多様な利用ニーズが生まれています。本施設は天候に左右されないという大きな強みを有しているため、これを最大限に活かし、学校やクラブ、地域団体への積極的な働きかけをはじめ、利用促進に一層取り組んでいただきたいと期待します。

３．総合評価

指定管理者記入

新たな大会の開催や大学生・高校生の合宿利用が昨年より増加したことにより、施設ごとに増減はあるものの、公園利用者数は367,010人（前年比105.55％）、利用料収入は176,560,275円（前年比107.89％）と、いずれも過去最高となりました。

また、12月にはトレーニングルームをご利用の方が体調不良を訴え救急搬送される事案が発生しましたが、職員が適切に対応し、救急隊へ引き継ぐことができました。今後も同様の事態に備え、安全対策の徹底と職員の対応力向上に努めてまいります。

次年度からは新たな指定管理期間が始まります。引き続き、町民の皆さまが安心・安全にご利用いただける施設運営を目指して、業務に取り組んでまいります。

所管課記入

施設全体にわたり管理・運営は適切に行われ、各施設には必要な人員が配置されており、担当の施設長はトラブル発生時にも迅速かつ的確に対応しているため、安心してご利用いただける体制が整っています。トレーニングルームの事案については、その後、職員の適切な措置に対して、佐久広域連合より感謝状が授与されたとの報告を受けました。これは日頃の訓練や職員研修による成果であると大きく評価できるものです。

次年度に向け、利用者増に関する取組みを一層推進いただきたいと考えます。各施設の特徴的な設備や立地条件、さらには民間のノウハウを活用し、積極的な企画力・運営力を発揮することで、単に施設の魅力を高めるだけではなく、地域全体を巻き込んだ取り組みを推進していただきたいと考えています。

令和　7　年度　　指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定　2	軽井沢町都市施設さわやかハット
指定管理者名	一般社団法人軽井沢町振興公社
指定管理期間	令和　3年　4月　1日　～　令和　8年　3月31日
所管課/係名	地域整備課　景観まちなみ係

1．収支状況

項目		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
収入状況	指定管理料	44,651,420円	50,000,000円	60,000,000円	51,500,000円	47,000,000 円
	利用料	16,016,600円	27,135,700円	35,074,700円	42,314,400円	44,005,200 円
	その他収入	2,381,062円	3,493,234円	3,052,926円	3,309,126円	3,008,190 円
	収入計(A)	63,049,082円	80,628,934円	98,127,626円	97,123,526円	94,013,390円

項目		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
支出状況	人件費	14,088,827円	14,244,780円	12,781,432円	14,019,796円	16,539,153円
	委託料	19,234,503円	19,540,498円	19,882,750円	20,036,048円	24,888,258円
	修繕費	651,420円	1,297,989円	2,136,497円	2,984,025円	1,655,170円
	その他管理運営費	24,097,115円	30,477,123円	26,915,648円	29,633,816円	25,853,110円
	事業費	3,911,792円	4,498,544円	5,871,878円	5,051,009円	7,498,543円
	その他支出	1,339,543円	1,333,142円	1,432,000円	1,491,620円	1,410,000円
	支出計(B)	63,323,200円	71,392,076円	69,020,205円	73,216,314円	77,844,234円

項目		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
収支	収入計(A)	63,049,082円	80,628,934円	98,127,626円	97,123,526円	94,013,390円
	支出計(B)	63,323,200円	71,392,076円	69,020,205円	73,216,314円	77,844,234円
	収支 (A-B)	△ 274,118円	9,236,858円	29,107,421円	23,907,212円	16,169,156円
	特記事項 (年度協定に基づく清算金)	町への納入金 2,348,580円	町への納入金 2,561,917 円	町への納入金 8,485,462 円 電気料高騰分精算金 13,000,000円	町への納入金 9,711,593円 電気料高騰分清算金 4,500,000円	町への納入金 10,576,778円

※指定管理料については、令和3年度までは町への返金額を控除した純額を収入として記載していましたが、審議会の指摘を踏まえ、令和4年度以降は返金前の交付額を収入欄に計上し、収支差額に返金額を反映させる方法に変更しています(ただし、自主事業収支含む)。

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

予算執行状況について、予算内で効率的な運営を行い、黒字を維持しています。自動販売機や超大型コインロッカー設置により自主財源の確保にも努めています。

所管課記入

令和7年3月の近隣の民間駐車場の営業再開や、町営駐車満空情報のホームページ掲載、令和7年7月の駐車料金改定等により、北口西側駐車場の満車状態化は改善がみられる中で、駅前広場駐車場においては無料時間帯（30分）の駐車分が増加傾向で有料時間帯の駐車分は減少傾向だが、料金改定の影響もあり、利用料収入は増となっています。

支出面の電気料金の削減については、コスト意識を持った的確な運営努力の表れであり、電力削減策以外の中長期的なコスト管理・効率化の方策にも期待します。

施設の老朽化により修繕箇所も増えることに加え、今後も人件費や資材の高騰などの影響も懸念されますが、支出の増を抑止するよう引き続き努力に期待します。

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

駐車場は軽井沢駅北口の民間駐車場の営業再開や7月からの料金改定により、長時間駐車が抑制され、有料台数は19%減少した一方で、料金単価上昇により利用料金は増加しました。

コインロッカーの利用はインバウンド増加に伴い5%増加しました。

「軽井沢T-SITE」オープン以降、駅前広場駐車場、コインロッカーともに利用者が増加傾向にあります。

所管課記入

駅前広場駐車場は30分間の無料時間帯の駐車台数が増え、有料時間帯の駐車台数は減となり、本来の目的である送迎用としての改善が見られました。

コインロッカーの利用は、観光客数の影響を受けるため、不確定要素が多いが、大型コインロッカーの使用率が高い傾向にあり、令和8年度に大型のコインロッカーを増やす方向で入替を行う予定となっています。

2. 総合評価

指定管理者記入

軽井沢町の玄関口である軽井沢町都市施設さわやかハットの管理運営を行うにあたり、不特定多数の利用者が安全で使いやすい施設を維持することを目標として業務を実施いたしました。

防災について、昨年度同様軽井沢駅全体での避難訓練に参加し、有事に備え更なる意識向上を図ってまいります。

原油価格高騰による光熱費増加が見込まれましたが、電力会社の見直しを行うとともに、例年に比べ暖冬であったこと、また節電に努めたことで費用縮減を遂行できたと考えます。

修繕については、町と協議を行い事業執行に努めました。

自主事業について、地元の生徒達が作成した作品展を実施いたしました。先生方が作成した「軽井沢学」レポートを待合所に展示し、利用者に関心をもっていただきました。7月の駐車場料金改定以降、長時間駐車は明らかに減少しましたが、「軽井沢T-SITE」オープン以降、軽井沢駅の利用者は増加傾向にあります。利用者の利便性向上に資するべく自主事業を図ってまいります。

また、物価上昇が続く中で、無理のない範囲で費用縮減を図り、適切な管理運営を行ってまいります。

所管課記入

施設全体を通して適切に管理運営がなされており、JRやしなの鉄道とも密に連絡をとり、駅利用者の利便性向上を図るとともに、トラブルにも適切に対応できていると評価できます。

次年度に向け、指定管理者の体制も変わることとなるので、適切な施設管理に加え、駅施設は地域の顔であり、経済・交流・防災の重要な拠点ということを踏まえ、従来の管理を超えた積極的な自主事業の展開と、地域・周辺民間施設との連携強化を通じて、地域全体の活性化と利用者サービスの向上に引き続き取組んでいただくことに期待します。

令和　7　年度　　指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定　3	軽井沢町地域交流施設くつかけテラス
指定管理者名	株式会社フードサービスシンワ
指定管理期間	令和　3年　4月　1日　～　令和　8年　3月31日
所管課/係名	観光経済課　観光商工係

1. 収支状況

項目		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
収入状況	指定管理料	53,601,791円	57,000,000円	59,700,000円	59,700,000円	58,000,000円
	利用料	1,033,238円	2,544,825円	2,705,515円	2,927,026円	1,761,550円
	その他収入	1,743,128円	756,267円	557,208円	548,800円	1,757,508円
	収入計(A)	56,378,157円	60,301,092円	62,962,723円	63,175,826円	61,519,058円

項目		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
支出状況	人件費	19,200,000円	19,200,000円	19,200,000円	19,200,000円	19,600,000円
	委託料	7,162,260円	6,950,070円	7,292,760円	6,930,460円	6,639,510円
	修繕費	6,097,620円	2,724,040円	5,312,503円	5,014,875円	6,205,810円
	その他管理運営費	14,965,895円	17,774,824円	15,425,803円	17,187,739円	18,887,388円
	事業費	6,952,032円	6,979,375円	7,312,454円	7,200,568円	7,611,098円
	その他支出	2,000,350円	3,598,938円	3,848,986円	3,946,134円	1,225,175円
	支出計(B)	56,378,157円	57,227,247円	58,392,506円	59,479,776円	60,168,981円

項目		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
収支	収入計(A)	56,378,157円	60,301,092円	62,962,723円	63,175,826円	61,519,058円
	支出計(B)	56,378,157円	57,227,247円	58,392,506円	59,479,776円	60,168,981円
	収支(A)－(B)	0円	3,073,845円	4,570,217円	3,696,050円	1,350,077円
	特記事項 (年度協定に基づく清算金等)	利用料金納付額 195,829 円 修繕費返還額 202,380 円 自動販売機電気料納付 106,445 円	利用料金納付額 377,326 円 修繕費返還額 2,521,685 円 自動販売機電気料納付 174,834 円	利用料金納付額 453,488 円 修繕費返還額 987,497 円 電気料高騰分返納 2,966,195 円 自動販売機電気料納付 163,037 円	利用料金納付額 461,805 円 修繕費返還額 1,285,125 円 電気料高騰分返納 1,759,414 円 自動販売機電気料納付 189,706 円	利用料金納付額 400,128円 修繕費返還額 94,190円 電気料高騰分返納 730,857円 自動販売機電気料納付 124,902円

※指定管理料については、令和3年度までは町への返金額を控除した純額を収入として記載していましたが、審議会の指摘を踏まえ、令和4年度以降は返金前の交付額を収入欄に計上し、収支差額に返金額を反映させる方法に変更しています。

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

・（収入）指定管理料は令和5年度から電気料高騰支援金が加わりました。
・（支出）人件費は社会保険料の適用要件が厳格化され適用者が増えたことによるものです。

所管課記入

・（収入）指定管理料について、電気料高騰支援金として400万円と設定した。
・（支出）電気料高騰支援金は企業努力により326万に抑えられた。

2. 施設利用状況

	施設名	軽井沢町地域交流施設くつかけテラス				
① 利用者数						
		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標値		660,000人	660,000人	660,000人	660,000人	700,000人
実績値		448,136人	555,901人	646,006人	685,228人	691,345人
対前年度比		116.20%	124.05%	116.21%	106.07%	100.89%
目標達成度		67.90%	84.23%	97.88%	103.82%	98.76%
② 施設稼働率						
		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標値		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
実績値		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
対前年度比		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
目標達成度		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

・施設利用（稼働）は基本協定書に基づき年間全日稼働しております。
・利用実績は、令和元年度後半からコロナ禍の影響により市場や入場者定数削減など利用者が減少していましたが徐々に回復し,令和6年度以降は目標値を上回りました。

所管課記入

・施設利用状況は、昨年度より増加し、前年度比100.89％で、当初の目標値を達成した。
・今後もイベントを継続的に実施し、中軽井沢の活性化を踏まえた新たな事業展開を促進することや、何度も足を運んでもらえるようなイベントを開催し、来年度も目標値を達成することを期待する。

3. 総合評価

指定管理者記入

基本協定書に則り適正に管理しています。
駅前の賑わいの創出とチャレンジショップの育成が課題となっていましたが、令和3年度からくつかけゆうすげBARの開設、「花企画」との共同事業「くつかけテラスを花一杯に」、図書館多目的室前にクリスマスツリー設置を町内の小・中学生と保護者対象に実施し、新たな地域交流施設事業を行っています。くつかけゆうすげBARを開設して夏期間町の夕涼みの場を創り賑わいの創出に務めました。
商工会中軽井沢支部の協力のもと冬季間のイルミネーションを設置し、中軽井沢駅周辺の景観の美化に務めました。図書館の応援サークルである軽井沢図書館友の会との連携事業を活発化して「地域交流施設」の開設目的に沿った事業を行ってきました。

所管課記入

・施設管理においては常に利用者の利便性に配慮した気配りがなされている。指定管理者自ら清掃を行っていることから、利用者から「施設が清潔に保たれている」との評価が寄せられている。地域交流施設として「くつかけ市場」や「くつかけゆうすげBAR」、チャレンジショップ等の開催を継続し、中軽井沢の活性化に貢献している。くつかけチャレンジショップへの誘客については、新たな地域交流事業を通じて知名度向上と利用者利便性の向上に努めている。今後も地域交流施設として中軽井沢の活性化に寄与すること、並びに利用者が安全かつ快適に過ごせる環境づくりに継続して取り組むことを期待する。

令和　7　年度　　指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定　4	軽井沢観光会館
指定管理者名	一般社団法人　軽井沢観光協会
指定管理期間	令和　3年　4月　1日　～　令和　8年　3月31日
所管課/係名	観光経済課　観光商工係

1. 収支状況

項目		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
収入状況	指定管理料	13,480,100円	14,100,000円	14,900,000円	14,500,000円	14,000,000円
	利用料	3,692,150円	4,693,310円	5,387,450円	5,804,115円	5,532,310円
	その他収入	37,109円	591,291円	815,767円	1,104,455円	1,025,713円
	収入計(A)	17,209,359円	19,384,601円	21,103,217円	21,408,570円	20,558,023円

項目		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
支出状況	人件費	12,343,743円	11,251,756円	10,885,270円	11,419,620円	11,502,141円
	委託料	1,492,590円	1,606,770円	1,701,810円	1,629,980円	1,806,944円
	修繕費	1,280,100円	1,296,680円	1,144,340円	1,298,600円	1,222,300円
	その他管理運営費	3,163,778円	3,671,659円	3,253,107円	3,983,993円	3,385,794円
	事業費	7,095円	9,636円	57,648円	101,382円	129,045円
	その他支出	1,097,104円	1,167,593円	1,449,316円	1,241,455円	1,327,283円
	支出計(B)	19,384,410円	19,004,094円	18,491,491円	19,675,030円	19,373,507円

項目		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
収支	収入計(A)	17,209,359円	19,384,601円	21,103,217円	21,408,570円	20,558,023円
	支出計(B)	19,384,410円	19,004,094円	18,491,491円	19,675,030円	19,373,507円
	収支(A)－(B)	△ 2,175,051円	380,507円	2,611,726円	1,733,540円	1,184,516円
	特記事項 (年度協定に基づく清算金等)	修繕費返納金 19,900 円	修繕費返納金 3,320 円 施設売上金返納 238,207 円 電気高騰分納返納金 138,980 円	修繕費返納金 10,460 円 施設売上金返納 1,241,551 円 電気高騰分納返納金 1,359,715 円	修繕費返納金 1,400 円 施設売上金返納 1,065,670 円 電気高騰分納返納金 666,470 円	修繕費返納金 77,700 円 施設売上金返納 648,172 円 電気高騰分納返納金 299,704 円

※指定管理料については、令和3年度までは町への返金額を控除した純額を収入として記載していましたが、審議会の指摘を踏まえ、令和4年度以降は返金前の交付額を収入欄に計上し、収支差額に返金額を反映させる方法に変更しています(ただし、自主事業収支含む)。

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

●＜有料トイレ＞
「有料」であることを念頭に置き、清潔・安全なトイレを維持することに心掛け、収入につながる様、最善を尽くしました。
お客様から「清潔で快適だった」「このような場所があることは大変ありがたい」とお声がけいただくことも多く、職員にとっても大きな励みとなりました。
トイレの収入も前年度に引き続き増加傾向で、コロナ禍以降の観光客の戻りを実感しました。
（売上　4,149,600円）

●＜有料貸スペース＞
2Fのテレワークスペースは、昨年に引き続き企業と年間利用契約を更新頂くことができ、有料スペースの利用料の大幅増を保つことができました。
1F視聴覚スペース、2F展示スペースもリピーターとして定着してくださる常連客の方の利用も多く、そういった方々からの紹介にて新規に利用して下さる方も増え、イベントスペースとしての認知度の広がりも感じられました。
（売上　1,376,900円）

＊年間　町への施設売上金返納額
合計648,172円。

所管課記入

〇施設利用料は令和6年度より減少しているが、その他収入のうち物販収入が伸びているため、自主事業へ注力していることが評価できる。

〇有料トイレについては、有料であることへの一部ご意見はあるものの、清掃や管理の徹底により快適な状態を保っており、軽井沢らしいサービスにより利用客から高評価を得ている。引き続き、管理の行き届いた状態を保持してもらいたい。

〇展示スペースのガラス棚が現在空いたままとなっているため、近隣の事業者へ商品の展示に利用してもらう等、工夫し是非有効に活用してもらいたい。

2. 施設利用状況

	施設名	軽井沢観光会館				
① 利用者数						
		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標値		180,000人	180,000人	110,000人	110,000人	110,000人
実績値		66,339人	96,046人	116,368人	113,578人	118,159人
対前年度比		105.15%	144.78%	121.16%	97.60%	104.03%
目標達成度		36.86%	53.36%	105.79%	103.25%	107.42%
② 施設稼働率						
		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標値		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
実績値		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
対前年度比		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
目標達成度		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

●館外に掲示している施設案内看板のデザインを一新し、案内所としての存在感、ならびに有料トイレや授乳スペース等の施設の機能をより大きく、より明確にアピール出来るよう努めました。
●パンフレットや旧軽銀座のエリアマップ、路線バス時刻表等を入口へ設置したことにより、観光客が資料を手に取ったり、地図を見たのちより詳細な案内を求めて入館される導線作りができました。情報誌フリーペーパーの人気も高く、多くの方が手に取られ、喜ばれました。不足なきようこまめな補充を行い利便性の向上を図りました。今年度も春夏秋期は視聴覚スペースで様々なイベントが開催され、（骨董市や着物市など）多くの入館に繋がりました。
●有料トイレは専門の職員による清掃を行い、清潔はもちろんのこと、安心に使えるトイレであることを周知しました。
●幅広いご案内に対応できるよう、他3か所の案内所と連携し、SNSなどを通じて情報発信を行いました。

所管課記入

〇令和7年度は館外の看板を見直し、ピクトグラムや表現方法を時代に合わせたものに改め、より施設の内容が分かりやすくなったことは非常に評価できる。

〇館内のパンフレット類やポスターの配置、見せ方が利用者目線を意識した動線となっており、とても好感の持てる施設運営ができている。
令和6年度は利用者数が若干落ち込んだものの、コロナ禍明けから順調に回復基調となっており、望ましい状態になっている。

3. 総合評価

指定管理者記入

お客様にとって観光の窓口は軽井沢の窓口であり、職員の顔はそのまま軽井沢の顔として印象に残るということを職員一人一人が常に意識し、笑顔で親切丁寧な応対を心がけ、お客さまのご要望に耳を傾け、ニーズに合うプランやスポットの提案をして参りました。多くの方々にとって、軽井沢が一生の思い出に残る場所、また訪れたいと思う場所であり続るための一助を担えるよう、引き続き観光客の利便に寄与して参ります。

【ハード面】
●施設設備
・昇降機や防災設備などの点検は引き続き定期的に行い、常に維持しました。緊急性を要するものを含めた修繕が多く発生しましたが、都度、迅速対応に努め、安心・快適な会館であるよう心がけました。
●掲示物
・変わらず高いインバウンド需要に対応して、館内の案内表記を見直し、英語・中国語での表示も併記したものを多く新規に作成し掲示しました。
・軽井沢町のポスター・カレンダーを本年度もお見本とともに配置し配布を行い、観光客や別荘の皆様に毎年の楽しみにしていると多く喜んでいただけました。
・アンケートを設置し、お客様のニーズや不満点を理解しサービスの改善に努めています。
●貸しスペースの活用
・有料スペースをより多くの方に使っていただけるよう、観光協会のHP・SNSにて情報掲載、宣伝を引き続き行いました。料金表・使用例の案内や下見の受け入れ等、利用に関心なある方への積極的な案内を行ってまいりました。

【ソフト面】
●案内サービス
・来館されたお客様の様子によく目を配り、探されている観光資料や授乳室等のスペース利用など、こちらから積極的にお声がけし、満足のいく館内利用となるよう努めました。
・有料トイレに納得して頂けるよう、清掃に力を入れ清潔さを保ち、時には有料である理由をご説明し、近隣の無料公衆トイレの場所を併せてご案内する等、100円の価値のある利用体験だったと感じていただけるよう努めました。
・軽井沢町内をはじめ、長野県内の周辺都市や草津や嬬恋等の近隣の人気スポットの観光資料も設置し、広域にわたる観光情報を提供しました。
●地域との連携
・周辺商店の方々の情報交換の場としての役割も果たし、地域との交流・貢献をしています。
・軽井沢フォトコンテストの入賞作品を展示し、軽井沢の美しい風景を多くの方に伝えることができました。
・軽井沢ウエディング協会主催の清掃活動に参加し、地域の美化活動に貢献しました。
●自主事業への取組
・軽井沢の紅葉や草花で「しおり作り体験」のスペースを整え、子供達はじめ海外の方など幅広い来館者に軽井沢ならではの体験をしていただき、楽しんでもらえるよう工夫をしました。
・引き続き、「手荷物預かりサービス」を実施しました。手ぶらで街を散策することによりお客さま満足度のアップ、または滞在時間の延長や消費の増加に繋ぐことができました。
・KARUIZAWA COFFEE COMPANYとの「テイクアウトカップキャッシュバック制度」を本年度も通年にて実施しました。観光会館及び各観光案内所、職員一同SDGsの取組に意識を持ち、ポイ捨ての防止及び美しい軽井沢町づくりに貢献しました。ゴミ箱目的で来館されるお客様も多く、手に空のカップや食べ歩きのゴミなどをお持ちの場合は積極的にお声がけし、率先してお預かりしました。

●職員間の情報連絡・連携
・各職員が休憩時間や通勤時間を活用して観光会館周辺を散策して近隣施設・店舗棟の情報を収集し、軽井沢駅観光案内所・中軽井沢観光案内所・軽井沢町観光振興センターと共有の情報スプレッドシートへの入力やSNSグループへの投稿を通じてリアルタイムで情報を共有し、常に最新観光情報をアップデートし、お客様に提供できるよう努めました。
・2ヶ月に1度、職員の全体会議を開き、職員間で問題点や対応方法などを共有しました。また状況に応じて、即時職員間で連絡・相談・報告を行い、円滑な運営を図りました。

●年間利用者及び利用料
・利用者　118,159名、前年対比　104%
・利用料　5,532,310円、前年対比　95%

所管課記入

〇「お客様にとって観光の窓口は軽井沢の窓口であり、職員の顔はそのまま軽井沢の顔として印象に残る」意識を常に念頭においた運営が出来ているため、今後も維持するよう努めていただきたい。

〇施設の老朽化が進んでいるため、年々不具合が生じやすくなっているが、常に利用者目線で管理をし、町とも情報共有をしてもらいたい。月１回の定例会以外にも、コミュニケーションを密にし、迅速な対応を取れる仕組みを作っていきたい。

〇利用者ニーズについて、意見箱に寄せられたものだけではなく、観光案内の会話の中等で気づきがあった場合には今後の運営に活かすため、できるだけ記録を取り、職員間および町とも共有できるよう情報収集を心掛けていただきたい。

令和　7　年度　　指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定　5	軽井沢町観光振興センター
指定管理者名	一般社団法人　軽井沢観光協会
指定管理期間	令和　3年　4月　1日　～　令和　8年　3月31日
所管課/係名	観光経済課　観光商工係

1. 収支状況

項目		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
収入状況	指定管理料	14,587,180円	15,700,000円	16,400,000円	15,750,000円	15,750,000円
	利用料	645,000円	1,490,000円	1,643,500円	2,695,000円	2,634,000円
	その他収入	73円	68円	70円	3,211円	11,657円
	収入計(A)	15,232,253円	17,190,068円	18,043,570円	18,448,211円	18,395,657円

項目		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
支出状況	人件費	8,323,520円	9,243,417円	9,547,233円	9,708,896円	9,911,137円
	委託料	1,685,750円	1,489,100円	1,926,250円	1,530,100円	1,596,900円
	修繕費	496,100円	1,221,550円	687,600円	500,778円	686,540円
	その他管理運営費	2,327,814円	2,336,549円	2,415,012円	2,837,874円	2,722,789円
	事業費	360,739円	427,099円	692,798円	919,309円	790,360円
	その他支出	2,038,330円	1,694,523円	1,212,335円	1,058,332円	1,284,604円
	支出計(B)	15,232,253円	16,412,238円	16,481,228円	16,555,289円	16,992,330円

項目		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
収支	収入計(A)	15,232,253円	17,190,068円	18,043,570円	18,448,211円	18,395,657円
	支出計(B)	15,232,253円	16,412,238円	16,481,228円	16,555,289円	16,992,330円
	収支(A)－(B)	0円	777,830円	1,562,342円	1,892,922円	1,403,327円
	特記事項 (年度協定に基づく清算金等)	修繕費返納金 803,900円 施設売上返納金 108,920 円	修繕費返納金 78,450円 施設売上返納金 531,420円 電気高騰分返納金 167,960 円	修繕費返納金 212,400円 施設売上返納金 449,872円 電気高騰分返納金 900,000 円	修繕費返納金 799,222円 施設売上返納金 843,700円 電気高騰分返納金 250,000 円	修繕費返納金 613,460円 施設売上返納金 539,867円 電気高騰分返納金 250,000 円

※指定管理料については、令和3年度までは町への返金額を控除した純額を収入として記載していましたが、審議会の指摘を踏まえ、令和4年度以降は返金前の交付額を収入欄に計上し、収支差額に返金額を反映させる方法に変更しています。

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

＜利用状況＞
　事務室利用については、部屋稼働が滞ることが無いように、既存の利用者に対し継続的な利用を依頼した。
　会議室利用については、昨年に引きつづきネット検索の上位となっていることから、安定した会議室利用申込に繋がりました。
＜電気料金＞
　公共施設としての役割を果たしつつ、こまめな節電・節水に努めた。

所管課記入

〇ワーケーションも定着してきており、軽井沢で会議開催の需要も年々高まっているため、引き続き広報をしていただき、利用者数の維持を図っていただきたい。
〇節電・節水といった節約に努め、指定管理料の電気量高騰支援分は全額返納となったことは高く評価できる。引き続き、環境に配慮した運営に努めていただきたい。

2. 施設利用状況

	施設名	軽井沢町観光振興センター				
① 利用者数						
		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標値		3,300人	6,000人	8,000人	10,000人	10,000人
実績値		4,170人	6,656人	9,131人	10,034人	10,161人
対前年度比		79.79%	159.62%	137.18%	109.89%	101.27%
目標達成度		126.36%	110.93%	114.14%	100.34%	101.61%
② 施設稼働率						
		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標値		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
実績値		126.30%	116.00%	100.00%	100.00%	100.00%
対前年度比		265.89%	91.84%	86.21%	100.00%	100.00%
目標達成度		126.30%	116.00%	100.00%	100.00%	100.00%

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

　多様な案内に対応できるよう、町内の情報や広域パンフレットを設置し対応しました。
　インバウンドの皆様にも英語対応できる職員を配置し、丁寧に対応しました。

所管課記入

　コロナ禍明けに利用者数を堅調に伸ばしていることは評価できる。引き続き、観光の窓口としての機能維持に努めてもらいたい。

３．総合評価

指定管理者記入

観光振興の中心的な役割を果たすために、当センターに寄せられる問合せに真摯に向き合い、対応してきました。また行政や地域住民、観光関連団体や観光協会員などが訪れる場所であることを職員一同自覚して、管理運営にあたってきました。

【ハード面】
消防・自動ドアの定期保守点検や、専門業者による館内特別清掃を実施し、訪れる人が、安心・安全・清潔な場として活用してもらえるように、維持管理に努めました。

【ソフト面】
＜観光案内所としての取組＞
観光情報を町内3か所の観光案内所とSNS、メール等を活用して情報を共有し、お客様の様々なニーズに応えらるよう体制をとってきました。振興センターに訪れる人に「何かお探しのものございますか」と声をかけ、質問や問い合わせに迅速に対応することに努めてきました。

＜自主事業の取組＞
２階事務室の通年利用を確保するため、現利用者とコミュニケーションを図り顔が見える関係をつくり継続的な利用を働きかけました。
本通りを歩く観光客へ野菜の販売を行って軽井沢の特産品をアピールしました。

＜会議利用への取組＞
利用者増加のため、発信力のある観光協会のホームページやSNSを活用し幅広く告知しました。現在ではセンター会議室の検索が最上位にくるなどして、軽井沢で会議を行うなら観光振興センターというほどの認知度を得ています。利用者がスムーズに申込できるよう、専用職員を1名おき、利用申請確認後は迅速に申込者へ会議室利用の可否を連絡し対応しました。日々の清掃の他、利用後に机や椅子の片付け・清掃を徹底しました。不都合や不具合があれば、職員間ですぐ共有し対応してきました。

＜地域共存への取組＞
地域の美観のために、植栽や雪かきなどを職員で実施してきました。ポケットパークは、1日に2～4回（シーズンにより異なる）専用の清掃業者が清掃を実施して、利用者に安心して利用していただけるようにしました。

＜職員間の情報共有への取組＞
職員間で常にイベント情報や、お客様の動向、問題点や改善点の共有を行ってきました。職員間で連絡・相談・報告を徹底して、円滑な施設運営に取り組んできました。

所管課記入

〇観光案内所や観光協会の事務局としての機能だけではなく、地域の一員としての意識をもって日々の運営を行っており、高い意識を持て管理が出来ている。
〇常に設備の状態に気を配り、利用者の目線に立って業務を行っているため、ハード・ソフトの両面において利用者が安心して訪れることができる場を作ることが出来ている。いつでも、誰でも立ち寄りたくなるような施設づくりを実現できているため、今後も来訪者に寄り添ったサービスの提供に努めていただきたい。
〇トラブル発生時だけではなく、些細な出来事でも必要な情報は共有していくことが大切であると考えるため、指定管理者と町の間での積極的なコミュニケーションが取れる関係性を維持してきたい。

令和　7　年度　　指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定　6	軽井沢町農産物等直売施設　軽井沢発地市庭
指定管理者名	株式会社フードサービスシンワ
指定管理期間	令和　3年　4月　1日　～　令和　8年　3月31日
所管課/係名	観光経済課　農林振興係

1. 収支状況

項目		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
収入状況	指定管理料	24,000,000円	24,900,000円	28,900,000円	28,900,000円	27,000,000円
	利用料	4,832,799円	5,111,027円	4,926,383円	5,344,582円	6,066,551円
	その他収入	36,071,079円	41,671,778円	45,894,531円	51,490,450円	54,743,832円
	収入計(A)	64,903,878円	71,682,805円	79,720,914円	85,735,032円	87,810,383円

項目		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
支出状況	人件費	25,000,000円	27,160,000円	28,500,000円	28,393,235円	28,574,046円
	委託料	4,568,060円	4,399,640円	4,960,360円	4,538,560円	5,702,015円
	修繕費	1,879,960円	1,326,600円	1,313,092円	1,355,343円	1,407,620円
	その他管理運営費	11,530,112円	15,284,387円	18,167,044円	14,693,388円	21,178,753円
	事業費	13,000,968円	11,418,032円	18,469,467円	19,444,202円	19,617,993円
	その他支出	5,000,000円	6,016,000円	5,850,000円	5,839,323円	5,857,404円
	支出計(B)	60,979,100円	65,604,659円	77,259,963円	74,264,051円	82,337,831円

項目		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
収支	収入計(A)	64,903,878円	71,682,805円	79,720,914円	85,735,032円	87,810,383円
	支出計(B)	60,979,100円	65,604,659円	77,259,963円	74,264,051円	82,337,831円
	収支(A)－(B)	971,807円	3,924,778円	2,460,951円	11,470,981円	5,472,552円
	特記事項 (年度協定に基づく清算金等)		電気料高騰支援分清算済 304,414 円	電気料高騰支援分清算済 2,111,082 円	収支差額返納分 2,055,246円 電気料高騰支援分 4,680,921円	収支差額返納分 2,028,909円 電気料高騰支援分 3,000,000円

※指定管理料については、令和3年度までは町への返金額を控除した純額を収入として記載していましたが、審議会の指摘を踏まえ、令和4年度以降は返金前の交付額を収入欄に計上し、収支差額に返金額を反映させる方法に変更しています(ただし、自主事業収支含む)。

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

令和7年度は来場者数及び売上高が前年実績を上回り、効率的な施設運営と適正な経費執行に努めた結果、収支差額5,472千円の黒字を確保しました。また、収益増加に伴い、協定に基づく返納規定により指定管理料2,028千円を町へ返納するとともに、電気使用量の削減等により電気料補填分3,000千円を戻入しました。公共施設として適正な収支管理を行うとともに、健全な財務運営を実施しました。

所管課記入

令和7年度の収入は約8,780万円と発地市庭開業以来過去最高となった。収支状況についても5,472,552円のプラス計上となり、指定管理料の返納と電気料高騰支援分の全額戻入という結果に繋がった。

2. 施設利用状況

	施設名	軽井沢町農産物等直売施設　軽井沢発地市庭				
① 利用者数						
		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標値		256,000人	256,000人	253,000人	250,000人	255,000人
実績値		243,983人	255,679人	245,859人	251,852人	259,194人
対前年度比		117.41%	104.79%	96.16%	102.44%	102.92%
目標達成度		95.31%	99.87%	97.18%	100.74%	101.64%
② 施設稼働率						
		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標値		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
実績値		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
対前年度比		109.89%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
目標達成度		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

令和7年度の来場者数は259,194人となり、前年実績を上回る結果となりました。農産物直売所を中心に安定した利用が継続するとともに、イベントスペース、会議室及びそば打ち体験室についても地域住民や各種団体による利用が図られました。また、テレビ番組や各種媒体での紹介、継続的な広報活動及び情報発信の効果により、観光客をはじめとする幅広い利用者層の来場につながり、地域農業振興及び交流拠点としての機能を発揮することができました。

所管課記入

令和7年度は259,194/年（前年度比102.92%）となり昨年度を上回る結果となった。イベントスペースやそば打ち体験室での利用により来場者の交流が図られている。今後もより一層のPR活動による来場者増に期待したい。

3. 総合評価

指定管理者記入

令和7年度は指定管理期間最終年度として、開業10周年という節目を迎え、施設の魅力発信と利用促進に重点を置いた管理運営を行いました。その結果、来場者数259,194人、総売上747,634千円となり、いずれも前年実績を上回るとともに、開業以来最高の売上を達成することができました。

また、生産者、テナント事業者、関係団体及び行政との連携を図りながら、農産物直売所としての機能向上に加え、六次産業化の推進、食文化の発信及び地域活性化に取り組みました。特に、軽井沢発地餃子、発地市庭オリジナルカレー、軽井沢十割そば乾麺シリーズをはじめとするオリジナル商品の開発・販売を積極的に推進し、地域農産物を活用した商品開発による地域ブランドの発信に努めました。

さらに、開業10周年記念事業やグランフェスタをはじめとする各種イベントを開催し、多くの来場者にご参加いただくことで、地域交流の促進と施設認知度の向上を図ることができました。施設管理においては、安全・安心な利用環境の確保を最優先とし、適切な維持管理及び計画的な修繕を実施するとともに、防犯対策や消防訓練等を継続的に実施し、利用者サービスの向上に努めました。

また、効率的な施設運営と経費管理を行い、収益増加に伴う指定管理料の返納及び電気料補填分の戻入を行うなど、公共施設として健全な財務運営を実施しました。

指定管理期間5年間を通じて、施設設置目的である地域農業の振興、地産地消の推進、六次産業化の支援及び地域活性化に取り組み、軽井沢町の農業振興拠点としての役割を果たすことができたものと考えております。今後も生産者や関係団体との連携を深めながら、地域に根差した施設運営と更なる施設価値の向上に努めてまいります。

所管課記入

開業10周年という節目の年において、開業以来過去最高の売り上げを達成することができた。その理由として、各種イベントの盛況、広告やSNSを活用した情報発信、オリジナル商品の開発・販売など、指定管理者の創意工夫がみられる。

発地市庭は単なる直売所にとどまらず、イベントスペースなどの利用を通じて地域交流が行われたり、軽井沢ブランドの魅力発信にも大きく貢献している。この10年で、地域住民だけでなく、観光客からも親しまれる親しまれる施設として定着しつつある。

一方で、冬季の農産物が品薄であったり、駐車場の混雑等の問題点もあるが、町との連絡を密に取り、指定管理者として安定的な経営が行われるよう努めていただきたい。